

動き

長野市陸上競技協会 会報 第30号(記念特集号)

発行日 平成22年9月30日
発行所 長野市陸上競技協会
発行人 内山 了治
編集人 田島 康彦
URL: <http://nriku.jp/>
E-mail: info@nriku.jp

題字：長野市陸協
三代目会長 山浦 保氏



秋のシーズン開幕

日本ジュニアでリベンジ！
入賞を目指す松代高校太田和
彰君の見事なハードリング。

2010/6/18 北信越高校 110mH
優勝 14秒62(0) 新潟BSW

写真は、その6台目をスタンド
からハイスピードカメラ(1秒間に
250コマ)で撮影し編集したもの。見
やすくするため画像を間引いてあ
るので、画像1コマ間が4/1000秒
とはならない。技術的な修正点も
明らかになり、13秒台への可能性
も見えてくる。(長野高専 内山)



速報

長野市陸協 文部科学大臣表彰「生涯スポーツ優良団体」



9月17日、長野市陸上競技協会が、平成22年度「生涯スポーツ優良団体」として文部科学大臣表彰を受賞できることが決定しました。表彰式は10月8日に東京中央合同庁舎にて行われます。今回受賞が決まった全国の生涯スポーツ優良団体は、スポーツクラブ66団体、長野市陸協などスポーツクラブ以外の団体が62団体です。県内陸上競技協会関係では、昭和56年に松本陸協が、平成4年に長野陸協が同表彰を受けています。

受賞理由は、本協会が昭和23年設立以来、陸上競技の普及・発展、小学生から一般社会人までの競技力の向上への取り組み、生涯スポーツの振興および障がい者スポーツ振興への貢献など、長年に渡る先輩諸氏の取り組みが評価されたことにあります。今後とも、この賞の重みを胸に、スポーツの振興に取り組んでまいりたいと思います。

「動き」30号記念 創刊～29号を振り返る

長野市陸上競技協会の会報「動き」は、平成15年5月16日に創刊号が発行された。過去を振り返ると、昭和40年代には長野市陸上競技協会時報「うごき」、50年代には「動き」として、総会や理事会の内容などを伝達する「時報」として発行されている。従って、創刊号は近年の復活版第1号であり、以後7年間継続し本号で30号となった。本号ではこれまでの発行、編集の様子や内容を振り返り、ページを倍増し記念特集版とした。

☆ もくじ ☆

- | | |
|---------------------|----------------------------|
| ➤太田君ハードリング連続写真… 1 | ➤富士通クリニック開催…………… 5 |
| ➤市陸協文部科学大臣表彰決定… 1 | ➤7-9月の全国大会結果…………… 6 |
| ➤創刊から29号を振り返る………… 2 | ➤千葉県体市内関係選手団一覧… 6 |
| ➤創刊から14号の主な内容一覧… 3 | ➤Hopeさん 瀧澤 彩…………… 7 |
| ➤15号～29号の主な内容一覧… 4 | ➤クラブ紹介 長野南高校………… 7 |
| ➤思い出の写真 伊藤利博………… 5 | ➤Member's Comer-1st…………… 8 |
| | ➤連絡、編集後記…………… 8 |



見事な芝 市営陸上競技場 2010/9



会報「動き」30号に寄せて

長野市陸上競技協会

副会長 浦野 義忠

創刊～第24号 発行人

平成15年5月16日に長く途絶えて
おりました会報「動き」の創刊号を

発行してから、今回30号の節目となりました。

思い起こしますと、当時会長に就任されました伊藤利博現北信地区陸協会長が、「会報を復活させよう、長野市陸協の隆盛には会報がなくてはならない」と力説されまして、当時理事長の私も即賛同し、発行の運びとなりました。

その間、会員・選手をはじめ多くの皆様の執筆のご協力によりまして、今日まで継続しておりますことに深く感謝しております。今後も、愛読され、楽しみにしています方々の為にも、長く受け継いでほしいと、切に願っております。

創刊～8号 編集人(当時広報部長)

長野市陸協 理事 早川 千吉郎

長野市陸協にお世話になり思いがけなく、当時理事長の浦野義忠先生より『創刊号の編集人を』という話が耳に入った時は驚きのあまり何をどうやれば良いのか頭の中がいっぱいになりました。いやいや、困ったことがあったら誰かに助けていただくしかなく、そこで浮かんだのが当の浦野先生でした。運よく発行人の浦野先生と当時会長の伊藤利博先生に全面的なご協力をいただくということで、どうか歩き始めた次第です。もともと私は作文肌で進んできた訳ではないので字を書くことすら億劫でした。昔のいい伝えを思い出し、「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」と思い、飛び込みました。それを見かねてか、周りの先生方も手をさしのべていただき、それとなく指導して下さいました。

季節の変わった時なども歩き回って情報を集め、記事の中に入れたことさえありました。また、長野市陸協50周年史編集委員に仲間入りさせていただいたことも思いがけない勉強の場となりました。陸協経験の浅い私がメンバーに入る重さを会合のたびに感じておりました。先生方の仲間入りをさせてもらったころ、『早川君、信毎にお勤めだよな』と、どなたかに言われ、『いや、信越放送です』と答えて大笑いしたことが今でも記憶に残っていて、時々ひとりで笑い出すことさえあります。今までのことに感謝し、「私が今あるんだな」と痛感している次第です。

第9号～24号 編集人(当時広報部長)

長野市陸協 理事 若松 軍蔵

平成22年9月8日(水)本日、田島康彦先生から1通の書状が届いた。「なんだろうな」と笑顔でハサミを入れた。原稿の依頼である。人間、勝手なもので自分が広報部長の責任者から関係なくなると心は寂しく、蟬の抜け殻状態であります。昔は昔、今は今、頼まれたら受けるのが男の道。後回しにしようと考えたが、台風が福井に上陸し、雨を連れてきた。今日の最高気温は25℃、先ほどのNHKテレビでは23℃少々。地球の異常気象、昼寝をしようと一度ゴロンとなったが、再び起き



あがって鉛筆を握ってしまった。涼しい今日を逃したら明日以降、作文など書く気にはなれないと直感がひらめく。仕方なく、何かを書くことを決意した。本題に入ることにする。

まずは、「動き」の綴りを物置からさぐりあて引っ張り出した。何をやるにも「ずく」がいりますね。1回で見つけられたら良いが……。涼しいはずが汗びっしょりになりました。

「現実はこのまんだ」と自分に言い聞かせながらです。

最初のころ、我が家では、子供も妻もイヤな顔もせず、夕食後も遅くまで手伝ってくれました。1番の思い出は印刷して出来上がった「動き」を折りたたむ作業、そしていろいろあったがマイカーで届けることでした。そのうちにやった人じゃないとワカラナイと結論づけました。メール便や郵便局の利用代金、ガソリンも高いです。自分でマイカーを使っていると割に合わないということがわかりました。メール便や郵便を使っても料金は立て替えて領収書をいただいて、後日自分で立て替えた金が戻ってくるわけですから、心半ばやけくそ気味の自分を思い出しています。どちらかといえば、そのようなことも今考えると楽しい。思い出となるのは嘘かもしれない。それでもいろいろな立場の人が責任を持ってベストを尽くしてこのような立派な「動き」が出来上がるのです。

第25号～ 発行人 長野市陸協 理事長 内山 了治

昭和40年代のガリ版「うごき」、昭和50年代の「動き」に刺激され、田島先生が原稿依頼を、レイアウトから印刷までを内山が担当する分業で、当面、発行することにしました。28号までの仕上がりとは天と地との差がありますが、会員の手による情報交換・伝達面の重視ということでご容赦下さい。また、引き続き皆様のご協力をお願い申し上げます。

第25号～編集人 長野市陸協 広報部長 田島 康彦

平成21年3月、浦野前理事長から一本の電話が入り、『役員改選に伴い、広報部長をお願いしていた先生が他県に異動されるので、代わりに広報部長を引き受けてほしい』との内容でした。陸上競技を離れて4年。最近の選手の様子もわからないまま、断わり切れずに急遽引き受けることとなりました。

現在も陸上部の顧問ではないため、陸上競技に関する情報収集には苦勞していますが、内山了治理事長の心強いサポートをいただきながら発刊作業を続けております。

昨年度は、「(有) ワンステップ」様に全面的にお世話になり、印刷までの厄介な業務をすべてお願いしていましたので、出来上がった原稿を会員に送付することが主な仕事でした。

今年度からは、内山理事長の提案で、経費節約のためすべてを手作りで行うことになりました。IT関連機器の普及に伴い、徐々にではありますがメールによる原稿依頼・原稿の受け取りと経費・時間もかからず、情報交換ができております。

この先、会報「動き」が、会員の皆様をはじめ、若きアスリートへの貴重な情報の発信源となるよう引き続き努力させていただきます。今後とも原稿依頼がありましたら快くお引き受けいただきたいと思っております。なお、以下のページに創刊から29号までの内容一覧をまとめましたのでご高覧下さい。

創刊号～14号「動き」主な掲載内容一覧

1ページ	2ページ
3ページ	4ページ

創刊号 平成15年 5月16日	会長就任のご挨拶 会長 伊藤利博 理事長就任のご挨拶 理事長 浦野義忠 長野マラソンを楽しむ 渡辺誠一(長野高専) 市町村駅伝4連覇を目指して 市駅伝部監督 田中哲広	新会員歓迎会 丸山浩史 黒岩長美 長原正夫 中村恵里香 栄章関係、市陸協競技日程、会議日程
第2号 平成15年 8月21日	会長時代を振り返って 前会長 古澤久四郎 市町村駅伝市長に4連覇の報告 理事長 浦野義忠 長崎インターハイ参戦記 矢野清隆(長野工業) 長野マラソン新コースになる 会長 伊藤利博	傳田力次郎先生を偲んで 会長 伊藤利博 小林長次郎さんを偲んで 県陸協副会長 小口正行 見縦断駅伝優勝に向かって 駅伝部長 土川国人 クラブ紹介第1回 長野吉田高校 浦野義忠
第3号 平成15年 12月7日	長野市チーム県縦断駅伝7回目の優勝 おめでとうございます 思い出の写真シリーズ第1回目:駅伝部長 土川国人 第32回県縦断駅伝初優勝(1983年)を振り返って 5P. クラブ紹介第2回 長野日大高校 碓井 真	第52回県縦断駅伝大会を振り返って 監督 田中哲弘、主将 高野和彦 長野市チーム県駅伝優勝を長野市長に報告 選手が気持ち良く練習できる環境作りの実現 6P. 感謝状授与 古澤久四郎前会長 秩父宮章 藤本勝彦先生、平沼記念章 碓井 真先生
第4号 平成16年 3月8日	1年を振り返って 会長 伊藤利博 感謝とともに喜びをかみしめて 山田良徳(広徳中学) 県縦断駅伝最優秀選手に輝く 徳武雄次郎 藤本勝彦先生秩父宮章祝賀会、サブトラに時計塔	新企画 ホープさん 宮沢洋平(長野工業) 思い出の写真第2回:市営陸上競技場の大会 依田良春 クラブ紹介第3回 長野工業高等専門学校 内山了治
第5号 平成16年 6月11日	H16年のスタートにあたり 理事長 浦野義忠 市町村駅伝において5連覇達成 高野和彦 第2回ホープさん 柳澤恵子(長野工業) 思い出の写真第3回:県営松本陸上競技場 古澤久四郎	新会員歓迎会 市村勝巳(長野西) 小林幸太郎(長野) クラブ紹介第4回 長野工業高校 矢野清隆 大会・会議日程、栄章関係
第6号 平成16年 10月8日	本年度前半を振り返って 会長 伊藤利博 市町村駅伝5連覇と市長表敬訪問 土川国人 第3回ホープさん 佐々木健太(広徳中学校) 長野マラソンに車いすマラソンが加わる 伊藤利博	市営陸上競技場の公認更新について 山田榮一郎 思い出の写真第4回:ヨリオリピック大会 依田邦夫 クラブ紹介第5回 信州大学 三條俊彦 山田榮一郎さん マスターズ陸上で日本新記録
第7号 平成16年 12月15日	第53回県縦断駅伝2連覇達成 監督 田中哲広 県縦断駅伝に優勝して 横打史雄(松代中教) 第4回ホープさん 武井千尋(長野日大) 思い出の写真第5回:’91世界陸上長野キャノン 町田暁世	見縦断駅伝 親子で出場できて 市川 武 県高校駅伝・・・都大路に向けて 山田憲一(長野日大) クラブ紹介第6回 広徳中学校 部長 西村慎太郎 新潟県中越地震義援金のお礼 理事長 浦野義忠
第8号 平成17年 3月18日	1期目を振り返って 理事長 浦野義忠 第53回県縦断駅伝2連覇達成 市長表敬訪問 土川国人 思い出の写真第6回:県陸協副会長 小口正行	都道府県対抗駅伝に出場して 佐々木健太(広徳中学校) 第5回ホープさん 原田俊介(長野西高校) クラブ紹介第7回 篠ノ井高校 顧問 横谷貴美江 県陸協役員改選
第9号 平成17年 6月22日	2期目を迎えて 会長 伊藤利博 新会員 牧内淳一(長野商業)、町田創史(文大付属長野) 第1回小学生駅伝を省みて 監督 古田新造、佐々木文華 北京駅伝に参加して 副理事長 北島正孝 5P. 思い出の写真第7回:副会長 藤本勝彦 長野の女子の競技力はすばらしかった	市町村駅伝6連覇達成 駅伝部監督 田中哲広、西塔欣史 第1回車いすマラソンが終わって 会長 伊藤利博 栄章関係 6P. クラブ紹介第8回 長野市駅伝部 副部長 市川 武
第10号 平成17年 9月16日	日本陸上競技選手権2連覇を成し遂げて 山本晴美 第6回ホープさん 山田ちなつ(長野吉田高校) 思い出の写真第8回:副会長 山本晴雄	市町村駅伝市長表敬訪問 本田高志 中学総体に参加して 加藤未有(松代中学校) クラブ紹介第9回 長野高校 顧問 内山みのり
第11号 平成17年 12月19日	県縦断駅伝3連覇ならず 県縦断駅伝を終えて 監督 田中哲広、徳武雄次郎 第7回ホープさん 今村瞳(松代高校) 思い出の写真第9回:せゝ色のピンボケ写真 大竹義雄	県縦断駅伝に出場して 佐々木健太(広徳中学校) 県高校駅伝3連覇と都大路に向けて 山田憲一(長野日大) クラブ紹介第10回 川中島ジュニアランニングクラブ 監督 竹内万祐
第12号 平成18年 3月17日	17年度を振り返って 理事長 浦野義忠 思い出の写真第10回: 昭和25年全国青年団大会 副会長 高橋恒和	第8回ホープさん 齋藤千聖(長野日大高校) 夢は10種競技で8000点 マスターズM65 山田榮一郎 クラブ紹介第11回 長野西高校 班長 上野彩絵
第13号 平成18年 6月22日	市町村対抗駅伝7連覇達成 駅伝部主将 前島啓一、信州大学 菅辺沙織 第9回ホープさん 西澤直希(長野工業高校) 鈴木武兵衛、折井治先生を偲んで 古澤・依田邦夫	新年度を迎えて 会長 伊藤利博 新会員 友田利男(長野ろう学校)、工藤雅史(長野商業) 思い出の写真第11回: 審判員としての思い出 審判部長 西片 功
第14号 平成18年 11月8日	本年度前半を振り返って 理事長 浦野義忠 中学総体に入賞して 早川恭平(裾花中) 特集 高専の内山先生 博士号(学位論文報告)	特集 高専の内山先生 博士号(学位論文報告) 人に優しい競技場を目指して 内山了治(長野高専) 第10回ホープさん 廣川美沙紀(長野吉田高校) 競技場の使用時間延長される 会長 伊藤利博

15号～29号 「動き」主な掲載内容一覧

1ページ	2ページ
3ページ	4ページ

第15号 平成18年 12月20日	長野県縦断駅伝 2年ぶり9回目の優勝 徳武源介 大久保貴志 山本晴美選手17年間の選手生活閉じる 山本晴美 クラブ紹介第12回 文大長野高校(部長 尾身 綾)	優勝を支える社会人選手 中村好成、中田倭菜(桜ヶ岡) 第11回ホープさん 小田切重希(長野東高校) 思い出の写真第12回:白田昭次 県縦断駅伝ご支援ご協力のお礼 会長 伊藤利博
第16号 平成19年 3月20日	市長表敬訪問 駅伝部キャプテン 前島啓一 新シリーズ ①市陸協の支え... 清水屋旅館様 第12回ホープさん 穂刈賢一郎(長野吉田高校)	役員改選、陸協日程 クラブ紹介第13回 松代高校(顧問 下條正紀) 思い出の写真第13回:外谷俊男 第16回飯水陸上競技大会総合優勝の思い出
第17号 平成19年 6月20日	3期目を迎えて 理事長 浦野義忠 新会員歓迎 丸田 博 木村敦子 小学生市町村駅伝大会 竹内万祐 山田裕也 ②市陸協の支え... しなのメイト会長 太田圭治様	第17回市町村対抗駅伝 北島正孝、長野市チーム 青木雅史 新会員歓迎 酒井麻由美 思い出の写真第14回:総務部長 北原 勲 東京オリンピックの聖火リレー
第18号 平成19年 10月18日	インターハイで3名入賞:原 弦太郎(長野高専) 早川恭平(長野吉田)、西澤直希(長野工業) 第13回ホープさん 峰村いずみ(長野吉田高校) ③市陸協の支え... 長野スター商会社長 北原和人様	小口正行先生表彰される クラブ紹介第14回 長野商業高校(顧問 牧内淳一) 思い出の写真第15回:理事 古田新造 第1回小学生市町村対抗駅伝大会に思う
第19号 平成19年 12月20日	県縦断駅伝2連覇ならず 駅伝部監督 北島正孝 駅伝部 小川健三、平田和也 第14回ホープさん 添野沙蘭(文大長野高校) ④市陸協の支え... 御宿 記念館会長 渡辺 亨様	国体に参加して 早川恭平 全国高校駅伝初出場の想い 玉城良二 クラブ紹介第15回 西部中学校(顧問 北原祐樹) 思い出の写真第16回:副会長 寺島大士 第33回国民体育大会 "やまびこ国体"
第20号 平成20年 3月15日	第10回全国小学生クロスカントリーリレー出場にあたって 川中島JRC 竹内万祐 山田祐也 小林真帆 第15回ホープさん 加藤未有(長野東高校) クラブ紹介第16回 付属長野中学校(顧問 早川孝一)	都道府県対抗男子駅伝を終えて 佐々木健太(佐久長聖) 小日向佐一氏の死を悼む(享年85歳) 寺島大士 思い出の写真第17回:西内 勉 陸上競技交流訪中の思い出
第21号 平成20年 6月20日	市町村対抗駅伝9連覇達成 主将 前島啓一、平田和也 シーズンが開幕して 会長 伊藤利博 クラブ紹介第17回 更級農業高校(顧問 長原正夫)	全国小学生クロカン 玉城かな 玉城さつき(コーチ) 第16回ホープさん 太田 朗(松代高校) 思い出の写真第18回:平出 勲
第22号 平成20年 10月4日	第50回記念北信地区陸上競技選手権大会 盛大に開催される 会長 伊藤利博 埼玉インターハイに出場して 早川恭平(長野吉田) クラブ紹介第18回 長野スポコミ東北(代表 藤牧博和)	高校生の活躍 青木学(長野日大) 西澤千春(長野東) 第17回ホープさん 中田倭菜(長野吉田高校) 思い出の写真第19回:早川 幸 雑壇で取った計時審判の思い出
第23号 平成20年 12月20日	県縦断駅伝スタート地点盛り上げる 会長 伊藤利博 国体での活躍:太田朗(松代)、2年連続駅伝大会へ 玉城良二、第18回ホープさん 田中美沙(長野吉田高)	第57回長野県縦断駅伝長野市チーム4位後退 縦断駅伝を終えて 主将 前島啓一、佐々木文華(広徳中学) ⑤市陸協の支え... 長野市営陸上競技場スタッフの皆様
第24号 平成21年 3月19日	会長退任の挨拶 会長 伊藤利博 理事長退任の挨拶 理事長 浦野義忠 第19回ホープさん 鳥羽詩織(長野東高校) 思い出の写真第20回目 若松軍蔵	平成21・22年度 市陸協役員 クラブ紹介第19回 長野市立長野高校(顧問 小林 至) 平成21年度競技日程
第25号 平成21年 6月25日	会長 就任の挨拶 会長 寺島大士 理事長を引き継いで 理事長 内山了治 世界へ挑戦 齋藤千聖(エバーシアード)、鳥羽詩織(世界ユース) 第48回北信越高校陸上競技対抗選手権 結果	第19回長野県市町村駅伝対抗駅伝10連覇 北島正孝 繋いだ襷の重さ 最優秀新人賞受賞 荒井友花(篠ノ井東中) 第5回市町村対抗小学生駅伝に参加して 竹内万祐 受賞者一覧(日本陸連、長野陸協、市体協、ABN大賞)
第26号 平成21年 9月26日	ユニバー 女子1/2マラソン優勝 齋藤千聖(城西大) 世界ユース大会に参加して 鳥羽詩織(長野東高校) 全国大会:小学校 松橋大夢(大豆島小) 全中 瀧澤彩(附属長野中)、全国高専 原弦太郎	選手との出会いに感謝 玉城良二 全国大会 早川恭平(長野吉田)、藤森要(顧問) 第20回ホープさん 太田和彰、深沢宏之(松代高校) クラブ紹介第20回 長野東高校(顧問 玉城良二) 長野市陸協のホームページ開設のお知らせ 渡辺誠一
第27号 平成21年 12月28日	今年1年を振り返って 会長 寺島大士 東日本女子駅伝 初優勝 中村早 荒井友花 豊岡明日美 日本J・Y大会/ジュニア五輪出場記 中野直哉 尾崎皓一 野崎隼冬 新井美貴子 荒井友花 瀧澤彩	日本J・Y大会/ジュニア五輪出場記 早川恭平 中田倭菜 太田和彰 深沢宏之 田中美沙 女子短距離陣の世界への挑戦 内山了治(長野高専) お知らせ
第28号 平成21年 3月31日	名誉会長に小坂憲次氏就任 平成22年度のスタートのあたり 理事長 内山了治 第12回長野マラソンを迎えるにあたって 伊藤利博 全国小学生クロカン研修大会 松本之衣 小林美帆	1枚の写真、研修&懇談会 開催 第21回ホープさん 中村 早(長野高校) 平成22年度競技日程
第29号 平成22年 6月30日	名誉会長就任の挨拶 名誉会長 小坂憲次 市内高校第100回大会記念事業を終えて 伊藤利博 第22回ホープさん 今村迅人(北部高校) 吉村知夏(長野吉田高校)	念願の初優勝(第6回小学生駅伝) 監督 竹内万祐 11連覇(第20回市町村駅伝) 監督 田中哲広 平成21年度栄章受賞者 (財)日本陸連公認B級審判員取得者 他

思い出の写真 シーズ 第21回

長野市陸協 理事 伊藤 利博



写真提供：信濃毎日新聞社 右から 小掛 照二 日本陸上競技連盟副会長、古橋 廣之進 JOC 会長、瀬木 潔 信濃毎日新聞社常務、宮島 正隆 長野市教育委員会体育課長、伊藤 利博 長野陸協理事長、1998年11月18日（岸記念体育館）

来年13回目を迎える長野マラソンは、ランナーの評価が高い大会となり、今では長野市の春の大きなイベントとして成長しました。毎年全国各地から大勢の市民ランナーが参加する大会に成長したことは、大会に拘わってきた一人として大変嬉しく思います。

第1回大会開催当時を思い起こせば、JOC会長の古橋廣之進さん、日本陸連副会長で、JOC副会長でもあった小掛照二さんには大変お世話になり、開催の運びとなりました。今ではお二人とも故人になられてしまいましたが、当時が懐かしく思い出

されます。写真のとおり、この記者発表が、前年1998年11月18日でしたから、大会まで5ヶ月を切っていました。それからの準備は急ピッチで進められました。

記者発表までには、先ずコースの設定でした。生活道路確保の迂回路対策に何十回となく県警に足を運び、県警からの許可が下り発表にこぎつけたことが昨日のように思い出されます。生みの苦しみをいやというほど味わいましたので、長野マラソンに懸ける思いは人一倍のものがああります。また事務局で来年の大会に向けて準備を進めております。

〇〇〇 「富士通陸上競技部クリニック」 開催 〇〇〇

去る8月3日、長野市営陸上競技場に於いて、富士通株式会社長野工場主催、長野市陸協共催による、標記クリニックが開催された。参加生徒からは、国内一流選手の動きを見たり直接指導を受けられることはすごい、楽しく優しく教えてもらえて良かった、教え方が上手、走る為には地面からの反発が大事ということがわかった、などの感想が寄せられた。



□日程

- 10:00 開会式（コーチ紹介等）
- 10:05 陸上クリニック開始(30分)
種目毎の練習（短・長距離）
種目毎で質問コーナー（短・長距離）
- 11:50 コーチコメント、閉会式
- 12:00 写真撮影（各学校毎）、サイン会
- 12:30 終了

□指導スタッフ

- ・福嶋 正 富士通陸上競技部監督
[’09 全日本実業団対抗駅伝優勝監督]
- ・高野 善輝 マネージャー [長距離]
- ・藤田 敦史 選手 [’07 年別府大分毎日マラソン優勝、マラソン日本歴代2位]
- ・岩水 嘉孝 選手 [’08 北京オリンピック大会 3000mSC 日本代表・日本記録保持者]
- ・宮沢 洋平 選手 [’09 全日本実業団対抗選手権大会 400m3位]（長野工業高校出身）
- ・尾崎 貴宏 選手 [’09 関東学生ハーフマラソン2位、’10 箱根駅伝出場]

- 参加者 市内中学1/2年生 11校 140名
短距離91名、長距離49名

【資料・写真提供：富士通(株)長野工場】

7～9月までの長野市陸協関係の大会成績（全国大会関係）

「美ら島沖縄総体」総括 長野県選手団男子監督 藤森 要（長野吉田高校）

去る7月29日～8月2日、沖縄県で開催された「美ら島沖縄総体2010」に長野県男子監督という役割を仰せつかり参加をさせていただきました。男子監督といいますが実際には名ばかりで、競技会現場では各校監督・コーチの先生方の指導の下、長野県選手たちは力一杯競技に臨んでいました。

今年は全国的に猛暑の夏でしたが、真夏の沖縄はやはり気温は毎日30度を超え、長野県とは違う湿度、突然のスコールのような雨、常に2～3m吹いている風というような状況の中での競技会でした。

長野県選手の成績をみると、800mの川元選手（北佐久農3）の優勝、走幅跳びの嶺村選手（大町3）の3位、女子走幅跳びの宮坂選手（東海大三3）の2位、同 桐山選手（伊那弥生ヶ丘3）の6位と計4名の入賞でした。全体的には、インターハ

イという大舞台、猛暑、めまぐるしく変わる天候という中で、自分の力を出し切り、自己記録を更新できた選手・チームが少なく悔しい思いをした選手が多かったように思います。

インターハイは「記録より勝負」とよく言われます。川元選手もそうであったように、優勝・入賞する選手の多くは、決勝の舞台で最高のパフォーマンスを発揮しています。当たり前のことですが、そのための「心と身体の強さと余裕」を日々の練習や生活の中でどれだけ養えるかが重要になってくるのだと思います。今回参加した1・2年生には、毎日の積み重ねを大切にして、今年の経験を来年の北東北総体につなげてほしいと思います。

[来年のインターハイ陸上競技は、H23/8/3-7の日程で、岩手県北上市 北上総合運動公園北上陸上競技場で開催される。]

全国高校		平成22年度全国高等学校総合体育大会 [7/29-8/2 沖縄] 秩父宮賜杯 第63回全国高等学校陸上競技対校選手権大会											
氏名	所属	学年	性	種目	結果	記録	氏名	所属	学年	性	種目	結果	記録
田中 美沙	長野吉田	3	女	400m	予選	57秒64	安原 光	長野東	2	女	1500m	予選	445秒23
佐々木 文華	長野東	2	女	1500m	予選	4分39秒51	安原 光	長野東	2	女	3000m	予選	10分24秒80
佐々木 文華	長野東	2	女	3000m	予選	10分16秒52	瀧澤 彩	長野	1	女	400mH	予選	1分03秒96
吉村 知夏	長野吉田	2	女	400mH	予選	1分03秒66	宮澤 七夕子	長野吉田	3	女	七種競技	24位	4094点
竹内 希	松代	3	女	やり投	予選	36m70							
深沢 宏之	松代	3	男	100m	予選	11秒18(-2.3)	今村 迅人	北部	2	男	100m	予選	11秒28(-1.7)
今村 迅人	北部	2	男	200m	予選	22秒70(-1.1)	太田 和彰	松代	3	男	110mH	準決	14秒83(-0.8)
小林 貴大	長野日大	3	男	3000mSC	予選	9分59秒59	浅見 剛志	長野工業	3	男	棒高跳	予選	記録なし
深沢 宏之	松代	3	男	走幅跳	予選	6m82(+1.9)	深沢 宏之	松代	3	男	三段跳	予選	14m25(-2.1)
尾崎 雄介	更級農	2	男	円盤投	予選	34m62							
	松代	男		4×100mR	予選	42秒50		長野吉田	男		4×100mR	予選	42秒84
古川 栄貴1, 深沢 宏之3, 松下 悦久1, 太田 和彰3 (補欠: 飯島 史也1, 島津 海斗2, 柳原 優也2, 和田 侑也3)							久保 拓海3, 中野 直哉1, 齊藤 新2, 小島 正大2 (補欠: 新井 晃3, 木藤 星2)						
全国高専		第45回全国高等専門学校陸上競技大会・長野高専入賞者 [8/11～12 富山県総合]											
氏名	所属	学年	性	種目	結果	記録	氏名	所属	学年	性	種目	結果	記録
藤澤 緑	長野高専	4	女	砲丸投	4位	9m13	山本 龍一	長野高専	3	男	200m	5位	23秒09(-3.8)
奥原 達朗	長野高専	5	男	5000m	4位	16分01秒36	岩崎 晴也	長野高専	1	男	走高跳	7位	1m75
	長野高専	男		4×100mR	8位	44秒51	伊東 良容4, 山本 龍一3, 岩崎 晴也1, 深澤 貴仁5						
全国中学		平成22年度全国中学校体育大会 [8/21～23 鳥取市布勢] 第37回全日本中学校陸上競技選手権大会											
氏名	所属	学年	性	種目	結果	記録	氏名	所属	学年	性	種目	結果	記録
渡邊 かりん	広徳	3	女	1500m	予選	4分45秒33	横山 航太	更北	3	男	3000m	予選	9分25秒30
全国小学生		第26回全国小学生陸上競技交流大会 [8/28～29 神奈川日産スタジアム] 出場なし											

第65回 千葉国体長野県選手団 <長野市関係者> 【市内選手の割合：6名/全選手29名=20.7%】

- 監督 玉城 良二(長野東高校教員)
- 支援コーチ 戸谷 直喜(文化女子大学附属長野高校教員), 中津 敦喜(篠ノ井高校教員)
- 藤森 要(長野吉田高校教員), 山本 晴美((株)電算)
- 男子選手 成年棒高跳 西澤 直希(順天堂大3 長野工業高出身)
- 少年A三段跳 深沢 宏之(松代高3)
- 女子選手 成年10000mW 大和 千秋(中部学院大2, 須坂園芸高・市内出身)
- 少年A100m 田中 美沙(長野吉田高3, 小布施町在住のため市内出場人数には加えない)
- 少年A3000m 佐々木 文華(長野東高2)
- 少年B1500m 真柳 亜美(長野東高1, 千曲市出身)
- 少年B100mH 瀧澤 彩(長野高1)



第23回 HOPE さん 長野高校1年 瀧澤 彩



長野県大会を勝ち抜き、新潟県のビッグスワンスタジアムで開催された北信越陸上競技大会へ100mハードル、400mハードル、400mリレー、1600mリレーの4種目に仲間とともに出場することができました。大会初日の100mH、400mRでは高い記録の壁に跳ね返され、そのレベルの高さに驚かされるとともに、非常に悔しい思いをしました。しかし、二日目の400mHでは、挑戦する気持ちを強くもつことができました。予選から全力で走り、なおかつ準決勝、決勝とタイムをあげていくことができました。結果として、自己ベストで5位に入賞しインターハイへの切符を手にすることができました。高校入学後、初めての県外の試合であった北信越大会で、攻めの姿勢で最後まで冷静に走りきれたことは大きな収穫であり、自信とすることができましたが、改善しなければならぬ課題も多くあることも実感した大会でもありました。

インターハイを経験し、自分より持ちタイムが早い選手が多いなかで、気持ちを乱すことなくレースに臨む難しさを強く感じました。また、インターハイに出場している他の選手の試合に臨む姿を実際に見ることによって、いろいろなことを学ぶことができました。このことを学校の仲間に伝え、限られた時間のなかで強くなっていくには何をしたらいいのか考え、実行するなかで、来年・再来年は、仲間とともにインターハイに出場したいと思います。

私が毎日充実した練習を行うことができているのは、指導して下さる先生、目標となる姿を示して下さる先輩方、一緒に切磋琢磨できる仲間、そして私を応援してくれる方々がいるからです。本当に幸せなことです。この恵まれた環境への感謝の気持ちを持って練習を続けていきたいと思っています。



第21回 陸上競技部クラブ紹介 長野南高校陸上競技部

長野県長野南高等学校 陸上部顧問 山本 寛

現在2年生男子1名、1年生男子3名の小所帯で活動中です。かつては有力チームとして活躍していたのですが、私が赴任した2年前には、県大会に1～2名出場するのがやっとの状態になっていました。私自身も野球やソフトボールの世界の人間で、全てが未経験の中で生徒がやることを見守る程度の顧問なので、なかなか復活できずにいますが、生徒たちは日々工夫して、県大会に出場することを現在の目標に、頑張っています。

昨年度に比べると練習に取り組む姿勢や身体の力強さなど、少しずつ成長が感じられ、努力が実を結ぶ日も近いのかもしれない。自分が的確なアドバイスをすることができないことを歯がゆく思いながら、いづらかでも生徒たちの助けになってやりたいと思っている今日この頃です。なお10月17日(日)の市内高校陸上では幹事校を務めます。よろしくお願いいたします。



Member's Corner _ 1st

新企画として会員の皆さんを順次ご紹介したいと思います。
今回は、Lady First でH22年度に審判員登録された島田さんと島倉さんにご登場いただきました。質問内容は次のとおりです。

- ① 審判員登録初年度
- ② 審判担当部署、内容など
- ③ 楽しい瞬間・緊張する瞬間・審判員冥利
- ④ 現在／過去に取り組んだ競技種目
- ⑤ 現在のお仕事
- ⑥ コメント
- ⑦ 長野市陸協への提言など…



島田さん

島倉さん

島田 まゆみ さん (長野市出身)

- ① H22年4月1日
- ② 医務室、救護・トレーナー活動：基本はあくまでも救護活動が主体です。大会中の怪我やアクシデントに備えてすぐに対応できるよう競技を見ています。そして選手の皆さんが力を出し切れるよう、※トレーナー活動も併せて行っています。まずはしっかりと状況を聴きとり、最大限の対応を心がけています。身体だけでなく気持ちの面も競技を大きく左右するため、選手との関わり方も意識しています。
- ③ 毎回症例も違うため、経験の浅い私にとって緊張の日々ですが、選手の皆さんが無事に競技を終えたことを見届けたときや、選手の方から報告をいただいたりしたときは「よかった」と感じる瞬間です。
- ④ マラソンやロードレース / 800m, 3000m, 駅伝
- ⑤ 栄養士
- ⑥ 陸協に入って、あらためてたくさんのスタッフに支えられて私自身も競技をできていたことへの感謝や陸上の楽しさや面白さに気づかされました。多くの方々に関わりながら私自身も成長していきたいと思っています。
- ⑦ 特にありません。

島倉 沙織 さん (埼玉県出身)

- ① H22年4月1日
- ② 風力測定員：試合前に風向風力計を設置します。200mまでのトラック競技とフィールド競技における風向と風力を測定し、記録します。
- ③ 風力は大会新記録になるか、ならないかに影響があるので、正確に測定ができるようにいつも緊張感を持って行っています。審判員になると、選手の立場では見えなかったことが見えてきてとても勉強になります。さらに陸上競技に対する興味がわきました。
- ④ ハーフマラソン / 1500m, 3000m
[名古屋国際マラソンにも出場したそうです]
- ⑤ 高校教員
- ⑥ 陸上競技を通して、高校生たちと一緒に気持ちのいい汗を流したいです。
- ⑦ 特にありません。



※トレーナーとは「陸上競技者のために、医師、監督、コーチらとともに連携しあい、医学的サポートを行うこと」と位置づけられており、それに基づいた活動をしています。基本理念①コンディショニング、②予防、③救急処置、④アスレティックリハビリテーション、⑤カウンセリングと教育（日本陸連トレーナー部より）

事務局より 連絡とお願い … 「動き」カラー版を市陸協WEBサイトにてご覧下さい …

- ♥10月16(土)、30(土)の大会は審判員不足です。出席可能な方は至急西内審判部長まで。
- ♥県陸協の法人化の準備が進んでおります。県陸協に長野市および北信陸協のH23-24役員を12月末までに伝える関係で、理事会および臨時総会を以下のように予定しています。また、臨時総会終了後に、市陸協受賞祝賀会・駅伝祝賀慰労会・忘年会を開催します。会場他、改めて通知しますが、今からご予約いただきご出席をお願いします。
- 第3回理事会12月11日(土)13時半、臨時総会12月11日(土)16時、祝賀会同日17時
- ♥陸上競技場フィニッシュ側役員室に冷房装置が設置され、9/1から稼働し残暑対策に威力を発揮しました。長野市教育委員会体育課のお取り計らいです。(感謝oo)
- ♥市営陸上競技場の改修工事が開始されます。本格的な工事は11月からとなり、工期はH23年3月一杯です。何かと不自由をお掛けしますがよろしくお願ひいたします。
- ♥「動き」創刊号～28号は、(有)ワンステップ様のご了解を頂きましたので電子化し、市陸協サイトに11月中旬までに掲載する予定です。ご覧下さい。
- ♥H22年登録未完了の方は至急村田総務部長へ手続きをお願いします。(理事長 内山了治)

9月末現在会員数合計 219名
審判員 132名、選手 88名

ご健闘を祈る

Track & Field

ATHLETIC UNIFORM

スクールスポーツウェア専門
しなのメイト株式会社

(本 社) 〒389-0606
埴科郡埴城町大字上五明992-2
TEL. 0268-81-1336 FAX. 81-1337
(新島営業所) 〒950-0823
新島市東区東中島2-18-41
TEL. 025-256-5215 FAX. 256-5216

THIS IS A CHALLENGE TO ME.

◆ 編集後記 ◆

記念すべき長野市陸協の会報「動き」第30号が完成しました。ご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。創刊号からの軌跡をまとめながら、陸協役員をはじめ、選手・監督など改めて多くの方々の支えにより、今の長野市陸協が大きく成長してきていることを感じております。引き続き、この会報「動き」が会員の皆様への情報発信の場となり、最新の情報提供ができればと考えています。(広報部長 田島康彦、内山)